

編集後記

●交流分析に「ストローク」という用語があります。ストロークは「その人がそこに存在することを認めるメッセージであり、私たちは誰かからストロークをもらうことによって自分の存在感を確認することができる」(『やさしい交流分析』今西一仁)とされます。「心の栄養素」にたとえられ、不足すると「ストローク飢餓」に陥り、マイナスのストローク(叱られる、殴られるなど)でも欲しくなります。ストローク飢餓を癒やそうとして、先生の気を引こうと行動している子がいます。

●特集2は「なごや子ども応援委員会」の取り組みを紹介する特集です。この制度を設計する際、小社発行の『アメリカのスクールカウンセリング』(高原晋一)を参考にされたそうです。数年前、河村たかし市長から電話で本書の注文を受けたのですが、方策を探ろうとする意気込みが声から伝わってきたのを思い出します。(こ)

次号のお知らせ

●特集1 「なんで自分だけ」をどう扱うか
指導をした子どもから「なんで自分だけ注意されるの?」といった文句が返ってくる場合があります。こうした先生と子どものズレをどう扱うかや、指導の振り返り方などについて考えます。

●特集2 場面緘黙への理解を深めよう
かんもくネット代表の角田圭子先生による「Q&A 場面緘黙の基本知識」に加え、場面緘黙だった歌手の若倉純さんへのインタビューを通して、場面緘黙についての理解を深める特集です。



学校教育相談

2018年 平成30年 11月号

定価 800円 (本体 741円)

2018年11月1日発行

●発行所

ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <http://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所

●発行人 小林敏史

●印刷所 研友社印刷(株)

ほんの森掲示板



・売れ行き良好の書籍は、品切れになりそうになると増し刷りをするのですが、それを重版と呼んでいます。先月号で『やさしくわかる! 愛着障害』(米澤好史/著)を早々に重版したことをお知らせしましたが、このところ『アイスブレイク ベスト50』(青木将幸/著)、『Excel2016対応版 アセスの使い方・活かし方』(栗原慎二・井上弥/編著)、『子どもの自尊感情をどう育てるか』(近藤卓/著)も重版しました。ぜひ、お手元に!

●本誌の2018年4月号からの1年間の誌代は12,080円(税込 増刊号2冊を含みます)。振替口座00140-4-768848
●雑誌・書籍のご注文は、書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円(3冊以上送料サービス)でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。



●文書ファイル配布

☆詳しくは奥付を!

ページ下にこのマークが入っている資料のファイル(一太郎・ワード・パワポなど)を希望の方はホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索